



アスンシオン通信

シーズン2

日付: 2025 年 11 月 13 日 no.38

発行者: 田邊紘起

Hola a todos ! Como están?

11月に入り、田幸小ではポプラっ子発表会に向けた練習や準備を頑張っている頃でしょうか。私の子供たちも先日、こちらの

日本人学校の学習発表会で劇や合唱を頑張っていました、田幸小のみんなも練習したことが出し切れるよう、仕上げを頑張ってください。ただし、無理して体調を崩さないよう気をつけて！

あの炭酸飲料は日本と同じ味？

今回は日本でもお馴染みの炭酸飲料「ファント」のパラグアイ版を紹介します。「ファント」はコカコーラという会社が販売している飲み物の1つです。みなさんは何味のファントが好きですか？ 私が好きなのは「グレープ味」で、「オレンジ味」もよく飲んでいました。パラグアイにも「naranja（ナランハ）：オレンジ味」は売っていますが、グレープ味は売っていないようです。



ボトルの形が少しちがう？ナランハ（オレンジ）味のペットボトル=s6

その代わり、「piña（ピーニャ）:パイナップル味」と「guaraná（ガラナ）:ガラナ味」があります。パイナップル味は飲む前から味が想像できますが、「ガラナ味って何？」と思いました。

「ガラナ」というのは「つる科の植物の一種」で、ブラジル奥地のアマゾン川が原産だそうです。昔はブラジル、パラグアイ、アルゼンチンなどの原住民（もともと住んでいた人）が「飲んだら元気になる」と、ガラナの種から飲み物を作ったのが始まりだそうです。「ファンタ ガラナ味」は、グリーンのラベルで茶色っぽい色をした飲み物です。味はコーラに栄養ドリンクを足したような、日本のリアルゴールドのような味だと思いました。



左がガラナ味で右がピーニャ（パイナップル）味のファンタ=s6

パラグアイの人はガラナ味がとても好きなので、ファンタ以外にもいろいろな種類の「ガラナ味」飲料が売られています。ただ、買い物をするお客さんを見ていると、みんなコーラを買っているの、パラグアイで一番飲まれている炭酸飲料はコーラかもしれません。





このスーパーではガラナ味の飲み物だけで6種類を販売＝スーパーガラニー

ちなみにパラグアイのコーラは日本のものより美味しい気がします（個人的な感想ですが…）。同じコーラでも味が違います。

タイトル写真について

近所にあるスーパーの様子です。日本のスーパーと同じように、ハロウィンが終わったと思ったら、次の週にはクリスマス飾り一色に早替わり。クマの人形はニット帽とセーターを着ていますが、パラグアイは今から夏なので、雪が降ることもなく、熱中症に用心しなければならないほどの暑さです。季節が夏の国でも、クリスマスのイメージが冬や雪なのが不思議ですね。

スペイン語・グアラニー語ひとこと講座

【グアラニー語】O' ky ta（オクー タ）：「雨がふるね」

ふだん雨が降ることが少ないパラグアイですが、降る時には空が真っ暗になり、雷鳴とともに土砂降りの雨が短時間に集中して降ります。そのため、パラグアイの人は、雨雲で空が暗くなり始めると「オクー タ」と心配そうに空を見上げています。パラグアイの人はあまり傘を持ち歩かず、雨が降ると雨宿りをしてやむのを待つか、土砂降りでも気にせず歩くかのどちらかです。

次回について

今回はパラグアイのアスンシオン以外の都市の様子を紹介する予定です。Chao chao ! Hasta la próxima vez!